

「大学コンソーシアム香川」平成29年度総会 次第

平成29年6月12日（月） 14時30分～15時30分（予定）

香川県庁本館21階特別会議室

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

- (1) 役員改選について
- (2) 平成28年度事業報告について
- (3) 平成29年度事業計画等について

4. その他

【配布資料】

- 資料1 平成28年度「大学コンソーシアム香川」事業報告
- 資料2 大学コンソーシアム香川 平成28年度収支決算見込書
- 資料3 平成29年度「大学コンソーシアム香川」事業計画（案）
- 資料4 大学コンソーシアム香川 平成29年度予算書（案）
- 資料5 大学コンソーシアム香川会費（案）
- 資料6 県内大学等における入学・就職の状況
- 参考資料 学校教育法の一部を改正する法律の概要

「大学コンソーシアム香川」平成29年度総会出席者名簿

(県内大学等)

	所属及び職名	氏名
会長	香川大学 理事・副学長	藤井 宏史
副会長	徳島文理大学 学長	桐野 豊
	香川県立保健医療大学 学長	佐藤 功
	香川短期大学 学長	石川 浩
	四国学院大学 リエゾン・センター長	橋本 一仁
監事	香川高等専門学校 校長	八尾 健
監事	高松大学・高松短期大学 学長	佃 昌道

(香川県)

	所属及び職名	氏名
	審議監(兼)政策部長	川田 浩司
	政策部次長	岡 興司
	政策部地域活力推進課長	田井 慎二
	政策部地域活力推進課課長補佐	武田 明弘

平成 28 年度「大学コンソーシアム香川」事業報告

1. 大学コンソーシアム香川総会等

平成 28 年 6 月 10 日に、大学コンソーシアム香川（以下「コンソーシアム」という。）平成 28 年度総会を開催し、平成 28 年度実施事業等について、議決を行った。

平成 28 年 11 月 15 日に、コンソーシアム運営委員会第 1 回会合を開催し、平成 29 年度実施事業について、検討を行った。

平成 29 年 3 月 27 日に、コンソーシアム運営委員会第 2 回会合を開催し、平成 29 年度実施事業について、検討を行った。

2. 平成 28 年度実施事業

(1) 広報活動（新聞広告）

県内の高校生及び中学生（以下「県内高校生等」という。）の進学に際し、県内大学・短期大学・高等専門学校（以下「県内大学等」という。）への興味・関心を喚起するとともに、県内大学等及び県が一同に広告を行うことで、県内高校生等及びその保護者が県内大学等を意識し、県内大学等への認識を持つ契機となることを目的として、平成 28 年 7 月 1 日の四国新聞に県内大学等の紹介や県の「魅力ある大学づくり」についての広告記事^{別紙 1}を掲載するとともに、県内高等学校に周知を行った。

(2) 広報活動（情報提供スペース）

県内大学等への理解を深め、進学者の増加を促すことを目的として、希望する県内高校に専用の情報提供スペース（パンフレットスタンド）を設け、県内大学等が自校の情報発信（学校案内、募集要項、オープンキャンパスチラシ等）を行った。

平成 28 年度においては、設置希望のあった 15 校（詳細は、^{別紙 2}のとおり）に設置を行った。

(3) 県内大学等合同進学説明会

県内高校生の県内大学・短期大学への興味・関心を喚起し、理解を深めることにより、県内進学者の増加、若者の県内定着促進を目的として、希望する県内高校において全ての県内大学・短期大学による合同進学説明会を開催した。

平成 28 年度においては、5 校で開催した。（詳細は、^{別紙 3}のとおり）

(4) ホームページの作成

コンソーシアムの活動について情報発信を行うため、「大学等との連携」の一環として、香川県ホームページ内に「大学コンソーシアム香川」のページを作成した。（平成 28 年 8 月）

3. 県の関連事業

(1) 香川県大学等魅力づくり補助事業

県内大学等の活性化を図り、若者の県内定着を促進することを目的とし、県内大学等が自らの特長を生かして行う「魅力ある大学づくり」に対して支援を行った。

平成28年度においては、県内大学等8校に対して、支援を行った。

(2) 香川県キャンパスメンバーズ制度

県内大学等に在籍する学生が、栗林公園や県立文化施設（県立ミュージアム、東山魁夷せとうち美術館）を利用しやすい環境を提供することで、学生生活をより豊かなものにするとともに、地域社会に関する学習の充実に役立てることを目的とした制度を設け、平成28年6月から運用を開始した。（28年度における利用実績は、別紙4のとおり）

パンフレットスタンド設置高等学校一覧

	学校名	郵便番号	所在地
1	高松工芸高等学校	760-0017	高松市番町2-9-30
2	高松南高等学校	761-8084	高松市一宮町531
3	高松北高等学校	761-0121	高松市牟礼町牟礼1583-1
4	高松桜井高等学校	761-8076	高松市多肥上町1250
5	香川県大手前高松高等学校	761-8062	高松市室新町1166
6	高松中央高等学校	760-0068	高松市松島町一丁目14-8
7	丸亀城西高等学校	763-0052	丸亀市津森町位267
8	坂出高等学校	762-0031	坂出市文京町2-1-5
9	善通寺第一高等学校	765-0013	善通寺市文京町1-1-5
10	観音寺総合高等学校	768-0068	観音寺市天神町1-1-15
11	石田高等学校	769-2321	さぬき市寒川町石田東甲1065
12	志度高等学校	769-2101	さぬき市志度366-5
13	高瀬高等学校	767-0011	三豊市高瀬町下勝間2093
14	三木高等学校	761-0702	三木町平木750
15	琴平高等学校	766-0002	琴平町142-2

県内大学等合同進学説明会

○ 28年度実施状況等

○ 28年度の実績は、5校(参考:27年度実施数 5校)

	普通寺第一高校	香川中央高校	高松西高校	高松工芸高校	尽誠学園高校
実施年月日	6月1日	6月22日	10月20日	11月18日	12月12日
対象者	2年生 (全員)	2年生 (全員)	2年生(全員) 保護者(希望者)	2年生 (希望者)	2年生 (希望者)
参加人数 (実人数)	生徒 231名	生徒 317名	生徒 314名	生徒 138名	生徒 82名
時間	14:25～16:15 (110分)	12:20～13:10 (50分)	14:00～16:00 (120分)	13:20～15:00 (100分)	13:00～14:20 (80分)
実施形態	学部説明会実施 教室ごとに2コマ (1コマ20分)	教室ごとに1コマ (1コマ50分)	学部説明会実施 教室ごとに2コマ (1コマ25分)	体育館でブース ごとに3コマ (1コマ25分)	全体会実施 教室ごとに2コマ (1コマ30分)
位置づけ	総合学習、ロン グホームルーム	総合学習	総合学習	通常授業	定期試験後の放 課後

県内大学等合同進学説明会

○実施高校の感想等

【良い点】

- ・希望通りの先生に来てもらえたので、生徒も具体的な話を興味を持って聞くことができた。
- ・熱心に説明いただき、生徒も満足しているようだった。
- ・学部・学科の内容について理解を深めるといふ当初の目的が達成できた分野もあった。

【改善点・課題等】

- ・大学のPRが中心となり本来の目的(学部・学科の内容について理解を深める)とずれが一部生じていたので、今後の改善を希望する。
- ・普段から学生を相手に授業をしている方に来ていただけたとありがたい。
- ・説明者によって、プレゼンテーションに差があった。生徒に関心を持ってもらえるようなプレゼンをお願いしたい。

香川県キャンパスメンバーズ制度利用実績(平成28年度)

(単位:人)

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
栗林公園			107	226	176	90	94	906	103	38	124	249	2,113
香川県立ミュージアム			4	19	9	2	4	19	7	3	0	27	94
香川県立東山魁夷せと うち美術館			3	16	6	0	0	1	2	0	1	1	30
合計	0	0	114	261	191	92	98	926	112	41	125	277	2,237

※各月初日から末日までの「香川県キャンパスメンバーズ制度」を利用して、各施設を利用した利用者の延人数

大学コンソーシアム香川 平成28年度収支決算見込書

[収入の部]

(単位:円)

科目	予算額	決算見込額	備考
会費	3,360,000	3,360,000	県内大学等 1,680千円(@280千円×6団体) 香川県 1,680千円
繰越金	164,364	164,364	
預金利子	0	7	H28.9.12 3円収入済 H29.3.13 4円収入済
その他の収入	0	0	
合計	3,524,364	3,524,371	

[支出の部]

(単位:円)

科目	予算額	決算見込額	備考
需用費	24,364	5,830	総会・運営委員会出席者への飲料代金 5,830
役務費	1,900,000	1,815,480	広告料(新聞広告掲載料) 1,814,400 振込手数料 1,080
委託料	1,600,000	719,820	広報媒体設置業務委託 719,820
公課費	0	600	契約に伴う収入印紙 600
次年度への繰越金	0	982,641	
合計	3,524,364	3,524,371	

監 査 結 果 報 告

大学コンソーシアム香川の平成28年度収支決算について、関係諸帳簿により監査したところ、適正な執行が行われ、決算金額は適正でありましたので、報告します。

平成29年 3月31日

大学コンソーシアム香川

監事 香川高等専門学校

校長 八尾 健



監事 高松大学・高松短期大学

学長 佃 昌道



平成29年度「大学コンソーシアム香川」事業計画（案）

1. 平成29年度実施事業

(1) 広報活動（新聞広告）・・・実施時期：（予定）7月上旬

県内高校生等の進学に際し、県内大学等への興味・関心を喚起するとともに、県内大学等及び県が一同に広告を行うことで、県内高校生等及びその保護者が県内大学等を意識し、県内大学等への認識を持つ契機となることを目的として、県内大学等のオープンキャンパス・学校説明会等や県の「魅力ある大学づくり」についての広告記事を7月に掲載する。

(2) 広報活動（情報提供事業）・・・実施時期（予定）：広告記事掲載後、速やかに

県内高校生への県内大学等に対する認知度向上を図るため、新聞に掲載した広告記事をポスター（約1,100枚）、チラシ（約15,000枚）とし、県内高校に配布する。あわせて、チラシの裏面を活用し、県の施策やコンソーシアムの活動について情報発信を行う。（チラシイメージ案別紙1のとおり）

(3) 広報活動（情報提供スペース）・・・実施時期（予定）：8月末までに設置

県内大学等に対する理解を深め、進学者の増加を促すことを目的として、希望する県内高校に専用の情報提供スペース（パンフレットスタンド）を設け、県内大学等が自校の情報発信（学校案内、募集要項、オープンキャンパスチラシ等）を行う。

事前に行った調査では、1校から設置希望があった。

(4) 広報活動（出前講座等の情報提供）・・・実施時期（予定）：7月上旬頃

主に県内高校生を対象に、県内大学等が実施している出前講座等の情報を集約し、県内高校に周知するとともに、ホームページ等で情報発信を行う。（詳細は、別紙2のとおり）

(5) 県内大学等合同進学説明会・・・実施時期（予定）：随時実施

県内高校生の県内大学・短期大学への興味・関心を喚起し、理解を深めることにより、県内進学者の増加を促し、若者の県内定着を促進することを目的として、希望する県内高校において全ての県内大学・短期大学による合同進学説明会を開催する。

平成29年度においては、4校（県立2校、私立2校）で実施を予定している。

(6) 県内自治体等との連携・・・実施時期（予定）：6月中下旬頃

県内自治体が県内大学等に在籍する学生等の参加を希望する行事について、積極的に県内大学等へ周知を行うよう依頼する。あわせて、県内大学等の窓口を集約し、県内自治体へ情報提供を行う。（詳細は、別紙3のとおり）

2. 県の関連事業

(1) 香川県大学等魅力づくり補助事業

県内大学等の活性化を図り、若者の県内定着を促進することを目的とし、県内大学等が自らの特長を生かして行う「魅力ある大学づくり」に対して支援を行っている。

(2) 香川県キャンパスメンバーズ制度

県内大学等に在籍する学生が、栗林公園や県立文化施設（県立ミュージアム、東山魁夷せとうち美術館）を利用しやすい環境を提供することで、学生生活をより豊かなものにするとともに、地域社会に関する学習の充実に役立てることを目的とした「香川県キャンパスメンバーズ制度」を引き続き、運用している。（29年度においても、全ての県内大学等が参加）

(3) 新たな専門職業大学（仮称）等支援検討事業

若者の県外流出に歯止めをかけるため、中央教育審議会答申（平成28年5月30日）における「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関」等について、情報収集や関係機関との協議・連絡調整等を行うとともに、設置に向けた支援の検討を行う。

香川県内大学・短期大学・高等専門学校
オープンキャンパス
2017年度（平成29年度）版

＜オープンキャンパス日程＞

7月	8日（土）	香川短期大学
	17日（月）	徳島文理大学
	22日（土）	四国学院大学、高松大学・高松短期大学、県立保健医療大学
	23日（日）	香川短期大学
8月	2日（水）	香川大学
	3日（木）	香川大学
	5日（土）	香川高等専門学校
	6日（日）	徳島文理大学、香川短期大学、香川高等専門学校
	8日（火）	香川大学
	11日（金）	四国学院大学
	19日（土）	高松大学・高松短期大学、香川高等専門学校
	20日（日）	徳島文理大学
9月	16日（土）	高松大学・高松短期大学
	17日（日）	徳島文理大学
	23日（土）	四国学院大学

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5						1	2
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
30	31																			

県内のオープンキャンパスに**行**こう



香川県知事 浜田 恵造

本格的な人口減少社会が到来し、少子高齢化の急速な進行が地域の活力を奪うことが懸念される中、香川県では、昨年12月、今年度からの新たな香川づくりの指針である「新・せとうち田園都市創造計画」を策定しました。この計画では、「移住・定住を促進する」を重点施策の一つに掲げており、若者の県外流出に歯止めをかけ、地元定着を促進するため、本県独自の大学生等への奨学金事業に加え、日本学生支援機構の無利子奨学金の返還支援に取り組んでいます。また、重点施策の「大学と地域の

連携を深める」では、県内の大学、短期大学、高等専門学校が自らの特長を生かして行く魅力づくりを支援するための助成を行っています。昨年9月には県内の大学等が広報活動などに連携して取り組む組織として「大学コンソーシアム香川」が設立されましたが、同コンソーシアムが実施する「県内大学等合同進学説明会」などを通じて、魅力ある大学づくりを進めています。

今後とも、県内の大学等との一層の連携・協力を図りながら、各種施策を推進してまいります。

地域に根ざした学生中心の大学

香川大学は、文理6学部、大学院8研究科を擁する総合大学として、多くの人材を育成輩出し、先輩諸氏は県内はもとより日本、世界で広く活躍しています。自学自習やグループ学習を支援するラーニングコメンズの開設、まさに英語圏にいるようなイングリッシュカフェ、海外諸国への留学制度、充実した奨学金制度、地域を活性化しチャレンジ精神を育む学生たちの夢プロジェクトなど、新たな取り組みで学生の学習やチャレンジを支援しています。希少種研究や遠隔医療システムなど、世界から注目される新しい研究が次々と生まれる環境に身を置いて、ぜひ学問や研究の面白さを体感し「個性」と「自らの競争力」を高めてください。



- 【学部】**
 ○教育学部 学校教育教員養成課程、人間発達環境課程
 ○法学部/法学科(昼間コース・夜間主コース)
 ○経済学部 経済学科、経営システム学科、地域社会システム学科(昼間コース・夜間主コース)
 ○医学部 医学科、看護学科
 ○工学部/安全システム理工学科、電子・情報工学科、知能機械システム工学科、材料創造工学科
 ○農学部/応用生物科学科
- 【大学院】**
 ○教育学研究科 ○法学研究科 ○経済学研究科 ○医学系研究科 ○工学研究科 ○農学研究科
 ○専門職大学院地域マネジメント研究科 ○専門職大学院香川大学・愛媛大学連合法務研究科

オープンキャンパス情報

開催日 8/4(木)、8/9(火)

開催場所 ○8/4(木) 医・工・農学部各キャンパス
 ○8/9(火) 教育・法・経済学部各キャンパス

内容 ○学部学科説明 ○入学に関する相談会 ○施設見学
 ○体験講義

連絡先 〒760-8521 香川県高松市春町1番1号 **FAX. 087-832-1053**
<http://www.kagawa-u.ac.jp/> **TEL. 087-832-1000**

あなたの未来を築くための「対話」と「実践」がここにある

「対話」と「実践」に満ちた学びを通して、未来の自分を見つけ、夢をかなえる環境が用意されている高松大学・高松短期大学。地域に根ざし、地域に貢献する視点から、問題解決力を高め、社会が求める即戦力となる人材の育成に取り組んでいます。その成果として、発達科学部は学部開設以来就職率100%、経営学部は2015年度の就職率は全国平均を上回る97.9%、また、保育学科は16年連続就職率100%、秘書科は直近4か年連続就職率100%を誇っています。



- 【高松大学】**
 ○発達科学部 子ども発達学科
 ○児童教育コース、幼児教育コース、特別支援教育コース
 ○経営学部/経営学科
 ○企業経営コース、経営情報コース、会計コース、スポーツ経営コース
- 【高松短期大学】**
 ○保育学科
 ○秘書科/ビジネス秘書コース、医療事務コース、サービス実務コース

オープンキャンパス 2016

高松大学 高松短期大学
 〒760-8521 香川県高松市春町1番1号
 TEL. 087-832-1000

開催日 7/23(土)、8/20(土)、9/17(土)
 10:00~14:00

開催場所 ○高松大学・高松短期大学

内容 ○学部学科別説明・体験学習 ○キャンパス施設見学
 ○個別相談コーナー ○ランチサービス ○保護者対象説明会 など

連絡先 〒761-0194 香川県高松市春日町960番地 **TEL. 0120-78-5920** 入学センター
<http://www.takamatsu-u.ac.jp>

121年の歴史を誇る、9学部27学科の総合大学

学園が創立されて121年が経ち、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学においては9学部27学科6大学院3専攻科を有する全国から人材の集う西日本唯一の総合学園へと発展し、海外姉妹提携校も11カ国39校になりました。キャンパスは耐震化を全て完了し「安全」に学べる教育環境を整えています。また、信頼できる教職員による充実した「学習・生活・就職」支援体制で「安心」して勉学に取り組むことができます。さらに、経済的理由で進学や学業継続が困難な学生へは様々な支援策を用意しています。本学は、このような充実した教育環境により学生の夢を「かなえるチカラ」のある大学です。



- 【香川キャンパス】**
 ○香川薬学部 薬学科
 ○保健福祉学部 診療放射線学科、臨床工学科
 ○理工学部 ナノ物質工学科、機械創造工学科、電子情報工学科
 ○文学部 文化財学科、日本文学科、英語英米文化学科
- 【徳島キャンパス】**
 ○薬学部 薬学科
 ○人間生活学部 食物栄養学科、児童学科、心理学科、メディアデザイン学科、建築デザイン学科、人間生活学科
 ○保健福祉学部/口腔保健学科(新設)、理学療法学科、看護学科、人間福祉学科
 ○総合政策学部/総合政策学科
 ○音楽学部 音楽学科
 ○短期大学部 語科、言語コミュニケーション学科、生活科学科、保育科、音楽科



開催日 **【香川キャンパス】7/18(月)・8/7(日)、8/20(土)、9/18(日)**
【徳島キャンパス】7/17(日)、8/5(金)、8/6(土)、8/20(土)、9/25(日)

内容 ○学部・学科説明会 ○模擬授業 ○入試説明会
 ○個別相談 ○無料送迎バス運行 ○駐車場有り

連絡先 香川キャンパス 〒769-2193 香川県さぬき市志度1314-1 **TEL. 087-899-7100**
 徳島キャンパス 〒770-8514 徳島県徳島市山城町西浜湧示180 **TEL. 088-602-8000**
<http://www.bunri-u.ac.jp/> **TEL. 0120-60-2455** 入試広報部

香川短期大学

特色ある教育で 実践力を身につける短期大学

本学の就職率は100%、20年連続日本一の実績があります。これは、きめ細かな少人数教育により、実社会で役立ついろいろな資格や免許を取得できるように万全の教育体制を整えてきた結果であり、4年制大学へも多くの編入学生を送り出しています。さらに特待生制度、入学金免除制度、社会人や外国人入学生への学費減免制度、学費分納制度、下宿学生家賃補助制度を設けて学生が学びやすい環境を整えています。



みなさんが、地域社会の様々な場面で活躍できるように香川短期大学の特色ある教育でみなさんをアクティブに支援することをお約束します。

- 【生活文化学科】
- 生活文化専攻
- 食物栄養専攻
- 栄養管理コース
- 食品栄養コース
- 生活介護福祉専攻
- 【子ども学科第1部】
- 【子ども学科第2部】
- 【経営情報科】
- 情報ビジネスコース
- デザイン・アートコース



開催日 7/10(日)、8/7(日)

開催場所 ◎香川短期大学

内容

- 学科、専攻コース説明
- 体験コーナー
- AO入試プログラム
- 参加保護者対象説明会
- 進学、入試等説明、施設見学

〒769-0201 香川県綾歌郡宇多野町浜一番丁10番地
<http://www.kjc.ac.jp>
nyushi@kjc.ac.jp TEL.0877-49-8033 入試広報部

四国学院大学

人間を問い、知を生きる ～リベラルアーツに根ざした教育～

幅広い分野から学びたい学問を主体的に選び、自分の可能性を探りながら実力をつけることができるメジャー制度が本学の大きな特色です。1年次は全員が教養教育を学び、2年次から自分の学びを19のメジャー(主専攻領域)と1つのマイナー(副専攻領域)から選択するオーダーメイド制です。更に感受性や表現力を磨き、コミュニケーション能力を伸ばすことができる演劇教育を取り入れているので、実社会でも必ず役立ちます。その結果、2016年3月卒業生の就職率は98.6%を達成し、教員、公務員、保育士、プロの俳優やスタッフ、一般企業などさまざまな分野で活躍しています。



- 文学部
- 文学、哲学、歴史学・地理学、英語、平和学、学校教育
- 社会福祉学部
- 社会福祉学、心理学・カウンセリング、地域社会と福祉実践、こころからの福祉、子ども福祉、スクールソーシャルワーク
- 社会学部
- 社会学、メディア&サブカルチャー研究、観光学、身体表現と舞台芸術マネジメント(演劇コース)、国際文化マネジメント、情報加工学、ベースボール科学、健康・スポーツ科学

19 Major
+1 Minor



開催日 7/23(土)、8/11(木祝)、9/22(木祝)

11:00～15:30

開催場所 ◎四国学院大学キャンパス

内容

- 大学概要説明
- 個別相談会
- モデル授業
- 入試説明会
- 保護者対象説明会
- キャンパスツアー など

〒765-8505 香川県善通寺市文京町三丁目2番1号
<http://www.sg-u.ac.jp/>
info@sg-u.ac.jp TEL.0120-459-433 入試課

香川高等専門学校

豊かな人間性を有し創造性に富む実践的な技術者の育成 地域における知の拠点としての社会貢献

国立香川高等専門学校は、本科7学科・専攻科2専攻からなる、学生数が約1,500名の、全国で最大の国立高専です。本科では、中学校卒業後の5年間について、一般教育と専門教育、ならびに実践的技術教育を融合したカリキュラムを設定し、科学技術の急速な進展に対応できる能力を備え、知と技と心の調和のとれた、質の高い教育を行います。5年間の学習で、大学卒業とほぼ同程度の実力を身に付けることができます。本科を卒業すると「準学士(工学)」の学位を取得できます。卒業後は、就職、専攻科への進学、他大学への編入の進路があります。専攻科では、広い視野と創造性・問題解決力を持ち、高度化する産業界において中核を担う技術者を育てる教育を実施します。専攻科を修了すると大学卒業と同じ「学士(工学)」の学位を取得できます。就職あるいは全国の大学院への進学の進路があります。



- 【本科課程(5年)】
- 機械工学科
 - 電気情報工学科
 - 建設環境工学科
 - 通信ネットワーク工学科
 - 電子システム工学科
 - 情報工学科
- 【専攻科課程(2年)】
- 先端工学専攻
 - 電子情報通信工学専攻
- (入学選抜)
- 推薦による選抜 検査日:平成29年1月15日
 - 学力による選抜 検査日:平成29年2月19日



開催日 8/7(日)

9:00～12:00

開催場所 ◎詫間キャンパス

内容

- 学校紹介
- 学科紹介
- 女子学生コーナー
- ◎高松キャンパス
- 学校紹介
- 在校生体験記
- 学部活動見学
- 学科紹介
- 学生寮見学

高松キャンパス 〒761-8058 香川県高松市動物野355 TEL.087-869-3811 高松キャンパス
 詫間キャンパス 〒769-1192 香川県三豊市龍岡町香田551 TEL.0875-83-8506 詫間キャンパス
<http://www.kagawa-nct.ac.jp>

香川県立保健医療大学

深い人間愛をもつ 医療の専門職を育成

香川県立保健医療大学は、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生徒にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に2004年に開学しました。少人数制によるきめ細かな教育で国家試験の高い合格率を維持し、700名を超える卒業生・修了生が看護師、保健師、助産師、臨床検査技師として活躍しています。また、県民を対象とする健康教室も開催するなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指しています。



- 【保健医療学部】
- 看護学科
 - 臨床検査学科
- 【助産学専攻科】
- 【大学院保健医療学研究科】

開催日 7/23(土) 12:30～

開催場所 ◎本校キャンパス

内容

- 学科別説明
- 入学に関する説明
- 個別相談会
- 施設見学
- 実習体験

〒761-0123 香川県高松市幸社町原281番地1 TEL.087-870-1212
 ・ことん高松駅西口から徒歩10分
 ・JR高松線志度駅から徒歩20分

高校3年生の皆様へ (香川県からのお知らせ)

★希望者に対し、地元就職に関する情報提供を行っています！

- ・ 県外に進学した場合、県内に進学した場合と比べ、県内企業の求人情報の入手が困難な傾向にあります。
- ・ このため、県では、希望される方に対して、各種就職支援サービスや県内企業の情報を盛り込んだ冊子を提供するなど、県内での就職活動が円滑に行えるようサポートしています。県内進学された場合でも、地元香川での就職活動に役立ててもらうため、同様の情報提供を行います。
- ・ この情報提供は、学校を通じて配布される所定の調査票により希望された方が対象となりますので、是非、ご活用ください。

【問合せ先】 香川県政策部地域活力推進課 TEL 087-832-3125 / FAX 087-831-1165

高校2年生の皆様へ (香川県からのお知らせ)

★奨学金による地元定着を促進しています！

- ・ 県では、意欲や能力が高いにもかかわらず、経済的な理由で大学等への進学が困難な方への無利子奨学金の貸付や、若者の地元定着を促す返還金の一部免除を行っています。また、この制度に加え、香川県の産業を担う人材の確保・定着を図ることを目的に日本学生支援機構奨学金（無利子）の返還支援に取り組んでいます。

<香川県大学生等奨学金> (URL : <http://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/daigaku/index.html>)

- ・ 学校種別（大学・短大等）や通学形態に応じた奨学金（大学の場合、月額3~6万4千円）を標準修業期間中、毎月無利子で貸し付けます。さらに、Uターン就職を促進するため、卒業後6ヶ月以内に、県内で移住・就業し3年を経過した場合、返還額の一部を免除します。
- ・ また、県内の大学等へ進学する場合は、1万円を加算した貸付月額を選択でき、この加算額も一部免除の対象としています。

<日本学生支援機構の奨学金（無利子）の返還支援>

(URL : <http://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/henkanshien/index.html>)

- ・ 大学等の理工系学部当へ進学することなどを要件に、日本学生支援機構の第1種（無利子）奨学金が優先的に貸与されるよう推薦を行うとともに、卒業後6ヶ月以内に、県内で移住し、県の「産業成長戦略」に定める成長のエンジンとなる分野（バイオ関連やものづくり分野など）で一定期間就業することなどを要件に奨学金の返還額の一部を支援します。

【問い合わせ先】 香川県政策部政策課 TEL 087-832-3122 / FAX 087-806-0234

高校教員の皆様へ (大学コンソーシアム香川からのお知らせ)

★県内大学等による合同進学説明会、出前講座をご活用ください！

- ・ 若者の県内定着促進を図るため、大学コンソーシアム香川では、県内大学等の合同進学説明会や出前講座など、県内大学等への理解を深めていただく取組みを実施しています。
- ・ 全ての県内大学・短期大学が参加する合同進学説明会や様々な分野での出前講座を取り揃えていますので、是非、ご活用ください。
- ・ 合同進学説明会は、年度末・年度初めに希望校を募集しています。出前講座は、随時開催しています。

(URL : <http://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/daigakurenkei/daigakurenkei/daigakurenkei1/index.shtml>)

【問合せ先】 大学コンソーシアム香川事務局 (香川県政策部地域活力推進課内)

TEL 087-832-3105 / FAX 087-831-1165

29大コ第 号
平成29年 月 日

香川県内自治体大学等連携所管課長 様

大学コンソーシアム香川（会長名）

県内大学等への情報提供について

時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の教育研究活動に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成27年9月に香川県内の大学、短期大学及び高等専門学校（以下「県内大学等」という。）が相互に連携・交流し、香川県内の教育の質的向上を推進するとともに、地域社会の発展に寄与することを目的として、大学コンソーシアム香川を設立したところです。

大学コンソーシアム香川では、県内大学等の情報の提供・広報に関する事業を実施してきたところですが、今後、地域との交流・連携の促進を図っていきたいと考えております。

つきましては、貴団体において学生・教員を対象とする行事（イベント、シンポジウム、フェスティバル等）、または学生・教員の参加を希望する行事を開催される場合、行事の開催時期等によっては、学生・教員の参加が難しいこともあるかとは存じますが、県内大学等への積極的な情報提供に御協力いただきますようお願いいたします。ご参考までに情報提供いただける場合の送付先一覧を送付させていただきます。

なお、従前から情報提供いただいている行事につきましては、引き続き従前の送付先に情報提供いただくようお願いいたします。

【問合せ先】

大学コンソーシアム香川事務局

（香川県政策部地域活力推進課内）

TEL 087-832-3105 FAX 087-831-1165

E-mail chiiki@pref.kagawa.lg.jp

<県内大学等における情報提供先一覧>

大学等の名称	住所		部署	E-mail
	TEL/FAX			
香川大学	〒760-8521 高松市幸町1番1号		学術・地域連携推進室 地域連携推進グループ	chiiki2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp
	TEL : 087-832-1368 FAX : 087-832-1357			
県立保健医療大学	〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1		事務局	hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
	TEL : 087-870-1212 FAX : 087-870-1202			
四国学院大学	〒765-8505 善通寺市文京町3丁目2番1号		リエゾン・センター	liaison@sg-u.ac.jp
	TEL : 0877-62-2208 FAX : 0877-62-2208			
徳島文理大学	〒769-2193 さぬき市志度1314-1		(教員)総務部 (学生)学生部	admin@kgw.bunri-u.ac.jp
	TEL : 087-899-7100 FAX : 087-894-4545			
高松大学・高松短期大学	〒761-0194 高松市春日町960		地域連携センター	kikaku@takamatsu-u.ac.jp
	TEL : 087-841-2164 FAX : 087-841-3064			
香川短期大学	〒769-0201 綾歌郡宇多津町浜一番丁10番地		総務部	soumu@kjc.ac.jp
	TEL : 0877-49-5500 FAX : 0877-49-5252			
香川高等専門学校	〒761-8058 高松市勅使町355		総務課研究協力係	kenkyu@t.kagawa-nct.ac.jp
	TEL : 087-869-3815 FAX : 087-869-3819			

大学コンソーシアム香川 平成29年度予算書(案)

[収入の部]

(単位:千円)

科目	予算額	備考
会費	2,002	県内大学等 1,002千円(@167千円×6団体) 香川県 1,000千円
前年度からの繰越金	982	
その他の収入	0	
合計	2,984	

[支出の部]

(単位:千円)

科目	予算額	備考
需用費	902	・チラシ、ポスター印刷 600千円 ・出前講座情報提供(印刷代)等 282千円 ・会議開催時の飲料等 20千円
役務費	1,900	・広告料(新聞広告掲載料)
委託料	180	・パンフレットスタンド購入・設置に要する経費(2校程度)
公課費	2	・契約に伴う収入印紙代
合計	2,984	

大学コンソーシアム香川会費（案）

1. 平成29年度における会費については、コンソーシアムの運営、広報活動（新聞広告及び情報提供スペース）及び県内大学等合同進学説明会に要する経費（以下「事業費」という。）をもとに算定する。
2. 事業費の2分の1については、県が負担金として支出するものとし、当該県負担分に香川県立保健医療大学の会費を含むものとする。
3. 事業費の2分の1については、県内大学等（香川県立保健医療大学を除く。以下同じ。）の数で除した額を各県内大学等の会費とする。
4. 以上の結果、平成29年度における会費については、次の表に記載の額とする。

構成員の名称	会費
香川県	1,000 千円
香川県立保健医療大学	—
香川高等専門学校	167 千円
香川大学	167 千円
香川短期大学	167 千円
四国学院大学	167 千円
高松大学・高松短期大学	167 千円
徳島文理大学	167 千円

（50 音順）

5. 平成30年度以降の会費については、実施事業の内容に応じて、経費の按分方法（学校数均等割、学生数按分等）を含め、別途、検討する。

県内大学等における入学・就職の状況

1 入学の状況

入学者	H26.4入学者		H27.4入学者		H28.4入学者		H29.4入学者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
大学	2,090	100%	2,098	100%	2,077	100%	2,109	100%
県内出身	752	36.0%	784	37.4%	785	37.8%	845	40.1%
県外出身	1,338	64.0%	1,314	62.6%	1,292	62.2%	1,264	59.9%
短期大学	374	100.0%	373	100.0%	331	100.0%	382	100.0%
県内出身	333	89.0%	338	90.6%	302	91.2%	346	90.6%
県外出身	41	11.0%	35	9.4%	29	8.8%	36	9.4%
高等専門学校	296	100.0%	289	100.0%	292	100.0%	295	100.0%
県内出身	256	86.5%	249	86.2%	266	91.1%	266	90.2%
県外出身	40	13.5%	40	13.8%	26	8.9%	29	9.8%
合計	2,760	100.0%	2,760	100.0%	2,700	100.0%	2,786	100.0%
県内出身	1,341	48.6%	1,371	49.7%	1,353	50.1%	1,457	52.3%
県外出身	1,419	51.4%	1,389	50.3%	1,347	49.9%	1,329	47.7%

※H26～H28: 文部科学省「学校基本調査」、H29: 香川県政策部地域活力推進課集計

2 就職の状況

就職者(全体)	H27.3卒就職者		H28.3卒就職者		H29.3卒就職者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
大学	1,511	100%	1,511	100%	1,558	100%
県内就職	664	43.9%	646	42.8%	705	45.3%
県外就職	847	56.1%	865	57.2%	853	54.7%
短期大学	335	100.0%	325	100.0%	320	100.0%
県内就職	318	94.9%	296	91.1%	294	91.9%
県外就職	17	5.1%	29	8.9%	26	8.1%
高等専門学校	126	100.0%	137	100.0%	143	100.0%
県内就職	42	33.3%	46	33.6%	44	30.8%
県外就職	84	66.7%	91	66.4%	99	69.2%
合計	1,972	100.0%	1,973	100.0%	2,021	100.0%
県内就職	1,024	51.9%	988	50.1%	1,043	51.6%
県外就職	948	48.1%	985	49.9%	978	48.4%

※香川県政策部地域活力推進課集計

【上記2のうち、県内出身者のみの就職状況】

就職者 (県内出身者)	H27.3卒就職者		H28.3卒就職者		H29.3卒就職者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
大学	592	100%	557	100%	606	100%
県内就職	467	78.9%	442	79.4%	499	82.3%
県外就職	125	21.1%	115	20.6%	107	17.7%
短期大学	314	100.0%	295	100.0%	293	100.0%
県内就職	308	98.1%	283	95.9%	280	95.6%
県外就職	6	1.9%	12	4.1%	13	4.4%
高等専門学校	111	100.0%	120	100.0%	123	100.0%
県内就職	40	36.0%	44	36.7%	42	34.1%
県外就職	71	64.0%	76	63.3%	81	65.9%
合計	1,017	100.0%	972	100.0%	1,022	100.0%
県内就職	815	80.1%	769	79.1%	821	80.3%
県外就職	202	19.9%	203	20.9%	201	19.7%

※香川県政策部地域活力推進課集計

学校教育法の一部を改正する法律案の概要

【実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関(「専門職大学」等)の制度化について】

趣旨・背景

- 「第四次産業革命」の進展と国際競争の激化に伴い、産業構造が急速に転換する中、優れた専門技能等をもって、新たな価値を創造することができる専門職業人材の養成が急務。

今後の成長分野を見据え、新たに養成すべき専門職業人材

高度な
実践力

理論にも裏付けられた高度な実践力を強みとして、専門業務を牽引できる人材

+ 豊かな
創造力

変化に対応しつつ、新たなモノやサービスを創り出すことができる人材

《例》【観光分野】: 適確な接客サービスに加えて、サービスの向上や旅行プランの開発を企画し、実行できる人材
【農業分野】: 質の高い農産物の生産に加えて、直売、加工品開発等も手掛け、高付加価値化、販路拡大等を先導できる人材
【情報分野】: プログラマーやデザイナーとしての実践力に加えて、他の職業分野と連携し、新たな企画構想を商品化できる人材
など

➔ 高等専門職業教育の新たな枠組みにより、社会の変化に対応しつつ、人材養成の強化を図る。

概要

大学制度の中に位置付けられ、専門職業人の養成を目的とする新たな高等教育機関として、「**専門職大学**」及び「**専門職短期大学**」の制度を設ける。

《法制度の概要》 → 法改正を経た上で、設置基準(省令)等により具体的な制度設計を予定 [*印]

1 目的等

①機関の目的

- ・ **深く専門の学芸を教授研究し、専門職を担うための実践的かつ応用的な能力を育成・展開することを目的とする。**

→ * 実習等の強化(卒業単位の概ね3~4割以上。長期の企業内実習等)
* 実務家教員の積極的任用 (必要専任教員数の概ね4割以上)

②学位の授与

- ・ **課程修了者には、文部科学大臣が定める学位を授与する。**

→ * 「学士(専門職)」又は「短期大学士(専門職)」を授与

2 社会のニーズへの即応

①産業界等との連携

- ・ **専門職大学等は、文部科学大臣の定めるところにより、専門性が求められる職業に関連する事業を行う者等の協力を得て、教育課程を編成・実施し、及び教員の資質向上を図る。**

→ * 産業界等と連携した教育課程の開発・編成・実施のための体制整備

②認証評価における分野別評価等

- ・ **専門職大学等の認証評価においては、専門分野の特性に応じた評価を受ける。**

→ * 産業界等と連携した認証評価の体制整備
* 評価に基づく厳格な公的資金の配分

3 社会人が学びやすい仕組み

①前期・後期の課程区分

- ・ **専門職大学(4年制)の課程は、前期(2年又は3年)及び後期(2年又は1年)に区分できる。**

②修業年限の通算

- ・ **実務の経験を有する者が入学する場合には、文部科学大臣の定めにより、当該実務経験を通じた能力の修得を勘案して、一定期間を修業年限に通算できる。**

→ * このほか、科目履修、長期履修等の柔軟な履修形態により、社会人が学びやすい環境を整備(短期の学修成果の積み上げによる学位取得等を促進)

施行期日

平成31年4月1日